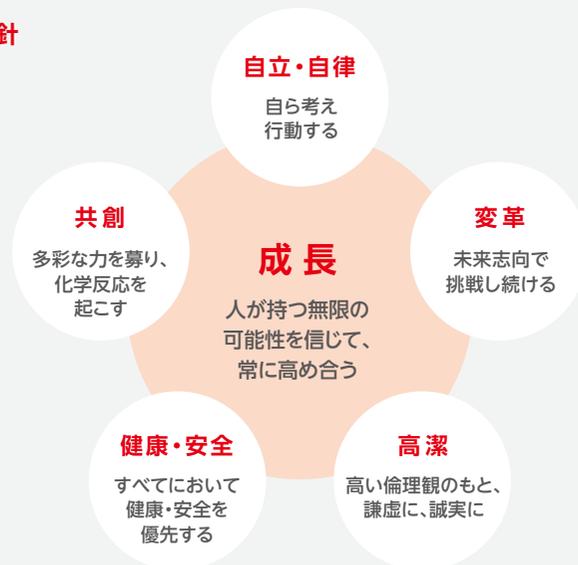


経営ビジョン

私たちは、ダイバーシティ&インクルージョンをもとに、
環境・社会と調和を図りながら、お客様・ステークホルダーとともに、
新たな価値創造に挑戦し続ける日本発のエネルギー共創企業です。

- 多様なエネルギー・素材を、安定的に届けます
- 培ってきた課題解決力を、世界に展開します
- 変化への適応性に富む、レジリエントな企業体を作ります

行動指針



CONTENTS

2	経営ビジョン・行動指針、目次		
3	編集方針	49	社外取締役メッセージ
4	社長メッセージ	50	役員一覧
7	中期経営計画	52	コーポレートガバナンス
10	事業概要	56	コンプライアンス
11	出光グループのサステナビリティ	57	リスクマネジメント
		59	知的財産
	ENVIRONMENT -環境-		
15	環境マネジメント・環境ポリシー		ESG データ集
17	事業に伴う環境影響の全体像	61	Environment: 環境
18	気候変動対応	70	Social: 社会
23	循環型社会への対応	75	Governance: ガバナンス
24	廃棄物削減	76	各製油所・事業所の環境データ
25	水管理		対照表
26	生物多様性保全		88
27	土地利用変化	78	GRIスタンダード対照表
28	化学物質管理・有害物質削減	88	ISO26000対照表
29	汚染予防		
	SOCIAL -社会-		
30	人材に関するポリシー	90	第三者保証報告書
32	自己成長意欲の喚起と成長機会の提供		
33	多様な社員が共創できる職場づくりと人材の採用		
35	職場風土改善・やりがい向上の取り組み		
36	働きがいがあり、仕事に安心して注力できる人事諸制度の構築		
38	従業員の健康推進		
39	安全の確保		
42	品質管理・品質保証		
43	パートナーとの協働		
45	社会貢献活動		

編集方針

ステークホルダーの皆さまに、当社グループの経営および企業活動全体について、より理解を深めていただくため、「出光統合レポート」「出光サステナビリティレポート」、当社ウェブサイト内の「サステナビリティサイト」を用いて情報発信をしています。

2018年度の取り組み実績については、出光グループ、昭和シェル石油グループの取り組みについて、報告基準を可能な限り統一した上で、併せて開示しています。

出光統合レポート(冊子版)

中長期的な視点から当社グループについて理解していただくことを目的に、財務情報・非財務情報や統合新社の目指す姿、事業説明などを掲載しています。

出光サステナビリティレポート(ウェブ版)

持続可能な社会の実現に向けて、当社グループが環境・社会・ガバナンスの側面から、どのような取り組みを行っているのか理解していただくことを目的に、出光統合レポートの非財務情報をより詳細に掲載しています。

サステナビリティサイト

環境・社会・ガバナンスの側面から、幅広いテーマについて情報開示を行っています。また、取り組み実績については速報性をもって情報発信しています。

<https://sustainability.idss.co.jp/ja>

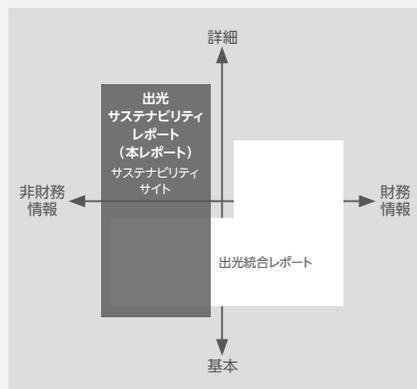


報告対象範囲

原則として、2019年4月1日現在の出光興産(株)および出光グループの関係会社(主要関係会社、一般関係会社、孫会社、持分関係会社)計239社を対象としています。ただし、対象範囲が異なる場合はその旨を記載しています。

報告対象期間

原則として2018年度(2018年4月1日～2019年3月31日)の実績を主な報告対象としています。ただし、昭和シェル石油グループの2018年度は決算期変更に伴い、2018年1月1日～2019年3月31日の15カ月を報告対象としています。なお、対象期間が異なる場合はその旨を記載しています。また、2019年4月以降の活動内容などを一部含みます。



参考ガイドライン

本レポートの編集においては、国際統合報告評議会 (IIRC) が公表した国際統合報告フレームワークやGRIのサステナビリティ・レポート・ガイダンス(スタンダード)、SDGs、ISO26000、TCFD(気候関連財務情報開示タスクフォース)、経済産業省の価値協創ガイダンスを参照しています。

発行時期

日本語版：2001年から毎年1回発行、前回発行2018年11月

英語版：2003年から毎年1回発行、前回発行2019年1月

第三者保証の該当箇所

報告数値データの信頼性確保のため、が付されたESGデータはデロイト トーマツ サステナビリティ(株)による第三者保証を受けています。第三者保証報告書は巻末に掲載しています。

※ 本レポートに掲載されている計画、見通し、経営目標などのうち、歴史的事実でないものにつきましては、現時点で入手可能な情報による当社の判断および仮定に基づいています。実際の業績につきましては、さまざまな要素により、見通しなどと大きく異なる可能性があることをあらかじめご了承ください。なお、業績に影響を与える要素には、経済情勢、原油価格、石油製品の需給動向および市況、為替レートなどが含まれますが、これらに限るものではありません。

※ 2019年4月1日付で出光興産(株)を株式交換完全親会社とし、昭和シェル石油(株)を株式交換完全子会社とする株式交換を実施しました。また2019年7月1日を効力発生日として、出光興産を吸収分割承継会社とする吸収分割契約を締結しました。本吸収分割により昭和シェル石油の資産、負債および権利義務を出光興産に承継し、両社の組織および事業の一体化を図ることで、両社の経営統合を推進し、より一層のシナジー創出を進めています。

※ 昭和シェル石油はシェルのライセンスであり、シェルの商標をライセンスのもとで使用しています。本発表で表明されている見解は昭和シェル石油のものであり、シェルグループ会社のいずれかの会社を代理して行われたものではなく、また必ずしもその見解を反映するものではありません。

出光サステナビリティレポートに関するお問い合わせ先

出光興産株式会社

公式ウェブサイトお問い合わせページ：<https://www.idss.co.jp/contact/>

